



# 南あわじ 1

広報

平成18年(2006年)

1月1日発行 No.12

雪を見る機会の少ない市内の子どもたちに、雪遊びを楽しんでもらおうと「市民まつり・雪まつり」が行われ、約3千人の家族連れでにぎわいました。

子どもたちは寒さに負けず、元気いっぱいに、雪だるまづくりやそり滑りなどを楽しみました。

(12月18日・淡路ふれあい公園)

## 主な内容

新年のあいさつ.....	2~3	情報瓦ばん.....	16~17
市役所の組織が一部変わります.....	4~5	まなびの扉.....	18~19
税制改正について.....	6~7	心のかけはし.....	20~21
市政ひろば.....	8~11	いきいき健康生活.....	22~23
お知らせ.....	12~13	まちを彩る花・季節の健康レシピ.....	24
まちかどトピックス.....	14~15		



# 「本格的な始動の年」

## 南あわじ市長 中田勝久



新年あけましておめでとうございませう。輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えたいと心よりお慶び申し上げます。昨年合併という大事業を成し遂げ、「南あわじ市」が誕生し歴史に残る年でありました。行政や各種団体組織事務の変更、市長・市議会議員選挙など、市民の皆様におかれましては、初めての経験や取組みに対し深いご理解とご尽力を賜りましたこと、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、古より人材の育成確保が地域や組織の基本であるといわれてきました。ある企業経営者は人材は人格の形成にあり、人格の形成は仕事や各種活動の積み重ねがなければ確立できない。人格者は地域全体や組織運営の方向性を常に考え、ふるさとに誇りを持ち、周りの者のレベルを上げるとされています。私も人格者たるよう年頭の誓いを立てたところでございます。

今年二月に神戸空港が開港し、六月のサッカーワールドカップドイツ大会では南あわじ市出身の加地選手活躍を期待したいと思っております。十月には全国各地から多くの方をお迎えし「のじぎく兵庫国体」が開催されます。南あわじ市にとっては本格的な始動の年であります。

現在、すばらしい南あわじの「ふるさと資源」を再認識し、地域の一体性を強化し、市民の皆様方の能力を最大限に発揮していただきながら、更に国内外情勢を見極め、災害対策や行政機能の検証に努めているところで

現状における行政運営としては、今後十年の指針を示す南あわじ市総合計画の策定や行財政機構改革への本格的着手に向けた準備を進めております。防災対策としては、ハザードマップの作成や自主防災組織、防災システムの構築に向け会議を重ねております。少子化対策として、保育サービスや学童保育の拡充、医療費の軽減、入学祝金制度などを充実させてまいりました。

教育関係では、小中学校の耐震工事や診断、大規模改修を進めております。子どもたちの安全確保の一つとして、全小中学

生へ防犯ブザーをお配りしました。生活産業基盤整備として、情報格差の解消を目的に市内へのCATVの普及やデジタル化を進めております。道路整備や上下水道整備、農漁業・瓦産業・観光業の基盤を整備するため、継続及び新規事業や補助の拡大にも努めてまいります。

特に、高齢化率二十五%を超え、全予算の約三十%を占める国民健康保険や老人保健、介護保険特別会計の健全運営に努力しております。

平成十七年度においては、市民の皆様からの要望や必要不可欠な事業をできる限り実施してまいりましたが、現在の情勢は、市全体の地方債残高が七百六十億円を超え、年間予算の約一・四倍にものぼり、地方分権や三位一体改革の進展に伴い地方への負担が増大しております。

少子高齢社会の中で、福祉、教育の水準をできるだけ下げないよう行財政改革を積極的に行う必要があります。優先順位を決めながらメリハリのある施策を展開し、時には苦渋の選択も強いられてまいります。

市長として、鉄心石腸の精神で市政運営に取り組んでまいりたいと存じますので、市民の皆様方におかれましては、ご助言ご教授いただき、家庭や地域、仕事に精励され、ご活躍下さいませようお願いします。

# 謹賀新年

## 平成18年



### 「新たな歴史に向かって」

## 南あわじ市議会議長 中村三千雄

希望に満ちあふれた新年を迎えられましたことを、市民の皆様方と共にお慶び申し上げます。

地方分権が急激に進展する中、四町の垣根がなくなり、南あわじ市の種が蒔かれた平成十七年一月十一日より初めての新春を迎えることとなりました。

議会も二十八名の定数による選挙により議員体制も整い、議会機能の充実と、議決・監視機関としての役割を十分発揮しながら、市民に信頼される議会となればならないという使命感を新たにしているところであり



思い起こせば合併の産声を上げてより三十年、時が変わり、人が変わり、社会情勢が大きく変貌する中、三原郡という土壌に芽生えた合併の機運は一時盛り上がり、また消えようとしていた時期もありましたが、根底には古くから培われた気候や風

土、慣習、文化、産業をはじめ、人と人との交流の絆が強く、その想いの糸が切れることなく、住民の代表である議会が先頭に立ち、合併の推進役としてその実現にこぎつけたことは、全国的にも稀であると思えます。それだけに議会に課せられた役割、使命は大きなものがあると思えます。合併協議の中、何事につけても早急に解決しなければならぬ問題が山積してはいますが、市長をはじめ執行部と共々、市民の目線に立った市政の発展と市民の幸せのため、より一層の努力を重ねたいと思っております。また私たち議員一人ひとりが地域にとらわれることなく、大局的に地に立ち垣根を早く取り除き、自覚と責任ある議決機関としての役割を十分発揮することが、合併して良かったといえる豊かなまちづくりにつながって行くことを確信しております。

七州見下ろすゆづるは山のせせらぎが、小川となり、やがて大河となつてとうとうと大海へ注ぐ、新たな歴史に向かって邁進することが責務であり使命である、そんな想いを持ちながら確かな足跡が残る議会でありたいと願っております。



### 平成17年を振り返って

## 南あわじ市の出来事

- 1月 10日 緑町・西淡町・三原町・南淡町が開町
- 11日 南あわじ市が誕生。市役所5庁舎で開庁式。市長職務執行者に長江和幸氏、教育長に森上佑治氏が就任
- 20日 初議会（第1回南あわじ市議会臨時会）議員59人が参集、議長に連池洋美氏が選任される
- 2月 13日 市長選挙が行われ、中田勝久氏が当選
- 14日 中田市政がスタート
- 3月 5日 賀集・神子曾遺跡で周溝墓（墓跡）の現地説明会
- 9日 助役に川野四朗氏が就任
- 20日 南あわじ市消防団結団式
- 30日 収入役に長江和幸氏が就任
- 31日 教育長に塚本圭石氏が就任
- 4月 1日 津井・丸山・伊加利・阿那賀小学校を統合した辰美小学校が開校し166人が校門をくぐる
- 下水道施設の広田・津井・賀集・福良浄化センターが供用開始
- J.AきたあまがJ.Aあわじ島と合併し、北阿万支所として業務開始のじぎく兵庫国体南あわじ市実行委員会設立
- 29日 沼島への玄関口、灘ターミナルセンターが完成
- 5月 1日 防災機能を備えた公園、神代コミューニティパークが完成
- 6月 2日 市営住宅・古津路団地が完成
- 4日 農免道路みどり線が開通
- 7月 1日 市西地区では場整備工事に着手
- 3日 兵庫県知事選挙が行われ、井戸敏三氏が再選
- 24日 農業委員会選挙が行われ、30人の委員が決定（無投票）
- 30日 市民まつり・慶野松原花火大会を開催
- 8月 1日 榎列小学校校舎地震補強及び大規模改装工事に着手
- 13日 市民まつり・福良湾海上花火大会を開催
- 21日 国体リハサル大会・全国教職員相撲選手権大会を開催
- 9月 3日 南あわじ市誕生記念式典を開催
- 10日 食まつり・畜産共進会を開催
- 11日 衆議院議員総選挙が行われる
- 30日 名譽市民・直原玉青氏が逝去
- 10月 1日 国勢調査を実施
- 7日 しづおり第2団地新築工事に着手
- 17日 松帆小学校改築工事に着手
- 30日 南あわじ市議会議員選挙が行われ住民の代表28人が決定
- 11月 1日 広田梅林ふれあい公園が開園
- 3日 第15回淡路島女子駅伝競走大会
- 6日 市民まつり・商工ふれあいカーニバルを開催
- 22日 議長に中村三千雄氏が就任
- 28日 東沖田地区では場整備工事に着手
- 30日 ケーブルテレビのサービスエリアの拡大に着手
- 12月 1日 市有施設のアスベスト調査を終える
- 10日 市・木戸原遺跡の現地説明会
- 17日 市民まつり・雪まつりを開催
- 28日 榎列小学校校舎の改装工事が完成



### 担当課の変更

「通勤・通学者交通費助成金交付」と「住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付」の担当課が市長公室に変わりました。

### 電話・FAX・メール案内 (変更箇所のみ)

部	課(室)	メールアドレス
総務部	<b>市長公室</b> 電話：43-5002 FAX：43-5102	koushitsu@city.minamiawaji.hyogo.jp
	<b>総務課</b> 電話：43-5001 FAX：43-5101	(統計係) toukei@city.minamiawaji.hyogo.jp
	<b>防災課</b> 電話：43-5006 FAX：43-5106	bousai@city.minamiawaji.hyogo.jp
	<b>情報課</b> 電話：43-5003 FAX：43-5103	(広報公聴係) kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp
財務部	<b>財政課</b> FAX：50-3053	変更なし
健康福祉部	<b>長寿福祉課</b> 電話：44-3005 FAX：44-3035	choujyu@city.minamiawaji.hyogo.jp

### 市役所への 電話のお掛け間違いに注意!

市役所へ電話を掛けていただく際、市内局番(37、43、44、50)の間違いが多くあります。お掛けになる前に、番号をお確かめください。  
また、1月1日から一部電話番号が変わっています。(12ページ参照)

### 平成18年南あわじ市成人式

南あわじ市になって、第1回目の成人式を開催します。大人になった喜びを、みんなで分かちあいましょう。  
■日時 1月8日(日) 午後1時30分～午後4時  
■場所 南あわじ市文化体育館(北阿万、☎50-5077)  
園生涯学習文化振興課 ☎37-3020

### 変更前(12月31日まで)

部	課(室)	係	庁舎
総務部	秘書広報室	秘書係、 広報公聴統計係	中央庁舎
	総務課	行政係、職員係、 文書法制係	
	情報課	電算係、 情報化推進係	
企画部	企画調整課	政策係、調整係	南淡庁舎
	財政課	財政係、 評価・検査係	
	管財課	管財係、入札契約係、 用度係	
	まちづくり・ 防災課	まちづくり係、 防災消防係	
健康福祉部	国体推進室	国体推進係	緑庁舎
	福祉課	総務係、地域福祉係、 高齢者福祉係、 母子児童福祉係、 生活保護係	
	保険課	国保医療係、 介護保険係	
	健康課	総務係、 保健指導係、健康係	

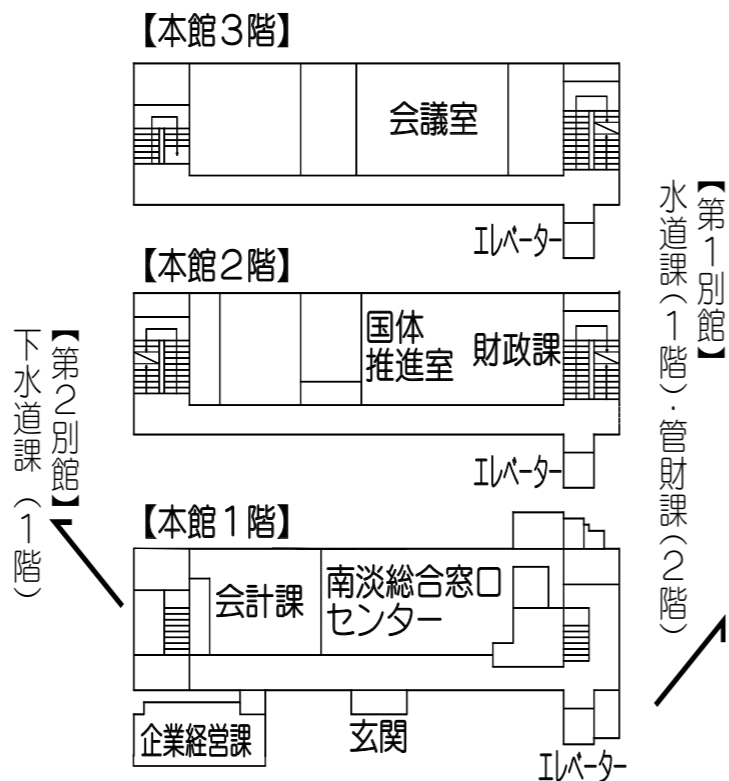
### 変更後(平成18年1月1日から)

部	課(室)	係	庁舎
総務部	市長公室	秘書係、政策係、調整係、 行革推進係	中央庁舎
	総務課	行政係、職員係、 文書法制係、統計係	
	防災課	防災消防係	
	情報課	電算係、情報化推進係、 広報公聴係	
財務部	財政課	財政係、評価・検査係	南淡庁舎
	管財課	管財係、入札契約係、 用度係	
	国体推進室	国体推進係	
健康福祉部	福祉課	総務係、地域福祉係、 母子児童福祉係、 生活保護係	緑庁舎
	長寿福祉課	高齢者福祉係、介護保険係	
	保険課	国保医療係	
	健康課	総務係、保健指導係、 健康係	

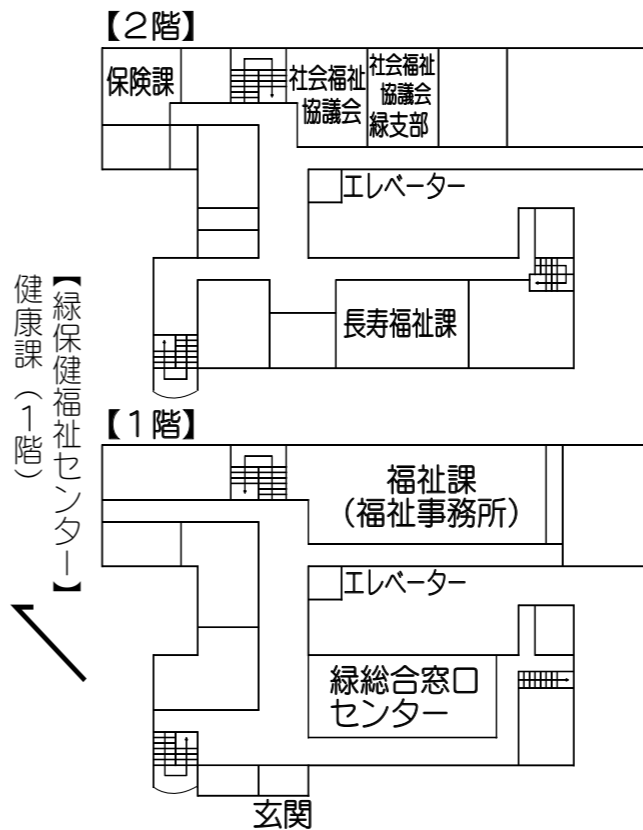
南あわじ市では、市役所業務をより効率的にするために、平成十八年一月一日から組織の再編を行います。  
企画部、総務部及び健康福祉部を左表のとおり変更します。  
ここに掲載していない部局に変更はありません。

### 庁舎案内図(変更箇所のみ)

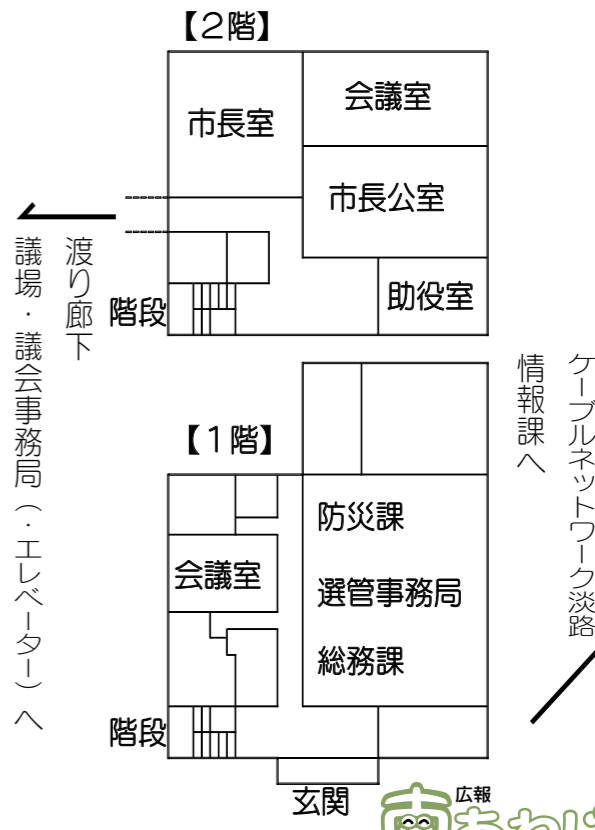
#### 南淡庁舎 (福良甲 512 番地)



#### 緑庁舎 (広田広田 1064 番地)



#### 中央庁舎 (市善光寺 18 番地 27)



1月1日から  
市役所の組織が一部変わります

# 改正前後の所得税・市県民税の計算例

注) 所得税はその年の所得に対して課税されますが、市県民税は前年の所得に対して課税します。  
18年度の市県民税は17年1月1日～12月31日までの所得によって算出されます。

## 【事例】 非課税から課税になる場合

Aさん (69歳、昭和11年11月11日生)  
・収入 年金収入240万円  
・控除 妻64歳、社会保険料20万円

所得	16年中		17年度		17年中		18年度	
	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税
年金収入①	240万円		240万円		240万円		240万円	
公的年金控除額②	140万円		140万円		<b>120万円</b>		<b>120万円</b>	
雑所得(①-②)A	100万円		100万円		120万円		120万円	
社会保険料	20万円		20万円		20万円		20万円	
配偶者控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
老年者控除	50万円	48万円	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
基礎控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
控除合計B	146万円	134万円	96万円	86万円	96万円	86万円	96万円	86万円
課税標準額	0円	0円	24万円	34万円	24万円	34万円	24万円	34万円
税額(年額) ※課税標準額より算定	0円	0円	<b>19,200円</b>	<b>7,200円</b>	<b>19,200円</b>	<b>7,200円</b>	<b>19,200円</b>	<b>7,200円</b>
均等割額		0円		4,800円		4,800円		4,800円
所得割額		0円		15,700円		15,700円		15,700円
備考		非課税		課税		課税		課税

～解説～

所得税	公的年金控除額の見直しにより所得が20万円増え、老年者控除の廃止により控除額が50万円下がったため、課税となる。
市県民税	同様に、所得が20万円増え、控除が48万円下がる。ただし合計所得が125万円以下なので市県民税は経過措置により18年度は1/3に軽減される。(県民税800円は経過措置対象外) この場合、本人が障害者・寡婦・寡夫の場合は、申告すると非課税になる。

## 【事例】 非課税から全額課税になる場合

Bさん (68歳、昭和12年11月12日生)  
・収入 年金収入250万円  
・控除 妻66歳、社会保険料20万円

所得	16年中		17年度		17年中		18年度	
	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税
年金収入①	250万円		250万円		250万円		250万円	
公的年金控除額②	140万円		140万円		<b>120万円</b>		<b>120万円</b>	
雑所得(①-②)A	110万円		110万円		130万円		130万円	
社会保険料	20万円		20万円		20万円		20万円	
配偶者控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
老年者控除	50万円	48万円	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
基礎控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
控除合計B	146万円	134万円	96万円	86万円	96万円	86万円	96万円	86万円
課税標準額	0円	0円	34万円	44万円	34万円	44万円	34万円	44万円
税額(年額) ※課税標準額より算定	0円	0円	<b>27,200円</b>	<b>25,100円</b>	<b>27,200円</b>	<b>25,100円</b>	<b>27,200円</b>	<b>25,100円</b>
均等割額		0円		4,800円		4,800円		4,800円
所得割額		0円		20,300円		20,300円		20,300円
備考		非課税		全額課税		全額課税		全額課税

～解説～

所得税	公的年金控除額の見直しにより所得が20万円増え、老年者控除の廃止により控除額が50万円下がったため、課税となる。
市県民税	同様に、所得が20万円増え、控除が48万円下がる。合計所得が125万円を超えるので、経過措置は受けることができない。

## 【事例】 税額が増加する場合

Cさん (67歳、昭和13年11月13日生)  
・収入 年金収入300万円  
・控除 妻68歳、社会保険料30万円

所得	16年中		17年度		17年中		18年度	
	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税	所得税	市県民税
年金収入①	300万円		300万円		300万円		300万円	
公的年金控除額②	150万円		150万円		<b>120万円</b>		<b>120万円</b>	
雑所得(①-②)A	150万円		150万円		180万円		180万円	
社会保険料	30万円		30万円		30万円		30万円	
配偶者控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
老年者控除	50万円	48万円	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
基礎控除	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円	38万円	33万円
控除合計B	156万円	144万円	106万円	96万円	106万円	96万円	106万円	96万円
課税標準額	0円	6万円	74万円	84万円	74万円	84万円	74万円	84万円
税額(年額) ※課税標準額より算定	0円	6,500円	<b>59,200円</b>	<b>43,600円</b>	<b>59,200円</b>	<b>43,600円</b>	<b>59,200円</b>	<b>43,600円</b>
均等割額		4,000円		4,800円		4,800円		4,800円
所得割額		2,500円		38,800円		38,800円		38,800円
備考		非課税		課税		課税		課税

～解説～

所得税	公的年金控除額の見直しにより所得が30万円増え、老年者控除の廃止により控除額が50万円下がったため、課税額が増加する。
市県民税	同様に、所得が30万円増え、控除が48万円下がる。合計所得が125万円を超えるので、経過措置は受けることができない。さらに定率減税の引き下げや県民税の増加も影響している。

## 市・県民税4期

納期限は**1月31日(火)**です。  
自主納付の方は、忘れずに納めてください。口座振替の方は、預金残高をご確認ください。

納税には口座振替が安心便利です。お申し込みは市役所総合窓口、または島内金融機関窓口で！

税務課 ☎43-5022

①老年者控除の廃止 (所得税・市県民税)  
年齢65歳以上かつ合計所得金額1千万円以下の方に適用されている老年者控除(所得税50万円、市県民税48万円)が廃止されます。  
※それに伴い、老年者の方に寡婦・寡夫控除が適用される場合があります。

### ②老年者非課税措置の見直し(市県民税)

年齢65歳以上で合計所得金額125万円以下の方に適用されている老年者非課税措置が廃止されます。  
ただし、昭和15年1月2日以前に生まれた方で合計所得金額が125万円以下の方については、次のとおり段階的

### ③公的年金等控除の見直し(所得税・市県民税)

年齢65歳以上の方の公的年金について、収入から所得を算出するときに使う控除額の計算式が下記のとおりに変更されます。なお、65歳未満の方については変更ありません。  
※17年分所得の申告では、定率減税20%が適用されます。

### ④定率減税の半減(所得税・市県民税)

平成11年度から実施されていた定率減税(20%、上限25万円)が次のとおり見直されます。  
所得税 平成18年分から所得税額の10%(上限12万5千円)の減税  
市県民税 平成18年度から実施されてきた定率減税(20%、上限25万円)が次のとおり見直されます。

### ⑤個人市県民税均等割(市県民税)

16年度 生計同一の夫が均等割を課税されている場合、妻は均等割非課税  
17年度 生計同一の夫が均等割を課税されている場合、妻は均等割2分の1課税(市均等割1千500円、県均等割500円、合計2千円課税)  
18年度以降 均等割全額課税(市均等割3千円、県均等割1千800円、合計4千800円課税)  
※平成18年度から⑥県民税が市県民税均等割に加算されます。ただし、合計所得金額が均等割非課税範囲内である方はこの限りではありません。

⑥県民税の創設(市県民税)  
兵庫県では、「緑の保全・再生に関する事業」を進めていくために平成18年度から平成22年度まで「県民税」を導入します。

⑦市県民税の創設(市県民税)  
兵庫県では、「緑の保全・再生に関する事業」を進めていくために平成18年度から平成22年度まで「県民税」を導入します。

⑧市県民税の創設(市県民税)  
兵庫県では、「緑の保全・再生に関する事業」を進めていくために平成18年度から平成22年度まで「県民税」を導入します。

⑨市県民税の創設(市県民税)  
兵庫県では、「緑の保全・再生に関する事業」を進めていくために平成18年度から平成22年度まで「県民税」を導入します。

⑩市県民税の創設(市県民税)  
兵庫県では、「緑の保全・再生に関する事業」を進めていくために平成18年度から平成22年度まで「県民税」を導入します。

### ⑪所得税が課税されない方(参考1)

合計所得金額が所得から控除される金額より少なくなる方。

### ⑫市県民税が課税されない方(参考2)

次のいずれかに該当する方は、市県民税が課税されません。  
生活保護法の規定による生活扶助を受けている方  
未成年・障害者・寡婦・寡夫に該当する方で、合計所得金額が125万円以下の方(申告必要)  
※ただし、退職所得に対する分離課税に係る所得割を除く  
控除前の所得が、左記以下になる場合  
控除対象配偶者および扶養親族のいずれも有しない場合は、28万円  
控除対象配偶者もしくは扶養親族を有する場合は、28万円×(控除対象配偶者+扶養親族数+本人)+17万6千円

これからの少子高齢化社会では、これまでの世代間での税負担の格差を縮め、広く公平に所得に応じて負担を分かち合う税制が求められます。  
そのため、平成18年度から実施の税制改正では、主に65歳以上の方にかかる改正が行われました。改正の詳細については次のとおりです。  
なお、この改正は地方税法、所得税法が改正されたことによる変更ですので、南あわじ市だけ変更になるということではありません。ただし、⑥は兵庫県独自の制度です。

⑬公的年金等控除額の計算式(65歳以上)

改正前	公的年金等収入額		公的年金控除額	
	260万円以下	260万円超	140万円	収入金額×25%+75万円
改正後	260万円超	460万円以下	収入金額×15%+121万円	
	460万円超	820万円以下	収入金額×5%+203万円	
改正後	330万円以下	330万円超	120万円	収入金額×25%+37万5千円
	410万円超	770万円以下	収入金額×15%+78万5千円	
改正後	770万円超	770万円超	収入金額×5%+155万5千円	

⑭市県民税の7.5% (上限2万円)の減税  
市県民税は、県民税均等割の額に800円を加算して課税されます。  
納税義務者は、県内に住所を有する個人で、均等割の納税義務を負う方です。

⑮市県民税の7.5% (上限2万円)の減税  
市県民税は、県民税均等割の額に800円を加算して課税されます。  
納税義務者は、県内に住所を有する個人で、均等割の納税義務を負う方です。

# 老年者控除の廃止、公的年金等控除の見直しなど、平成18年度実施の税制改正について

## 問い合わせ

- 所得税について  
洲本税務署 ☎24-1212
- 市県民税について  
市役所税務課 ☎43-5022



# 市政ひろば



## 子育てネットワーク推進協議会が設立 地域ぐるみで子育て支援



▲青戸県民生活部長から会旗を受ける芝会長

地域ぐるみで子育てを支援していくと、十一月十四日、「南あわじ市子育てネットワーク推進協議会」(芝壽浩会長)が設立されました。同会は、自治会や婦人会、学校、PTAなどの役員六十九人で構成され、兵庫県の子育て本部と連携を図りながら子育て家庭への見守りや声かけなどの運動を行っていきます。また、十一月二十九日には

三原公民館で「南あわじ市子育てフォーラム」が開催され、その席上で青戸忠明淡路県民局長生活部長から委嘱状と会旗の伝達が行われました。式典に続く講演では(財)21世紀ニューマンケア研究機構理事長野尻武敏氏が、「日本に昔はあった家庭・地域・国家の三つの共同体が崩壊したこと、治安の悪化や少子化が進んだ」など、参加者へ現状を説明しました。

## ゆーぷる来場者 50万人達成

### 50万人達成

### オープンから3年8か月

南あわじリフレッシュ交流ハウス「ゆーぷる」(北阿万)では、十一月二十七日、オープンから約三年八か月で来場者数が五十万人を突破しました。五十万人目の来場者となった武田千栄子さん(洲本市)へ川野四朗助役と保居謙志南淡町商工会福良支部長から記念品と花束が手渡されました。ゆーぷるは、平成十四年四月一日にオープン。天然温泉

(潮崎・筒井)を使った主浴槽や子どもに人気の滑り台などの特色ある浴槽や、観光地に近い立地条件も重なり、現在では一日平均約三百人が訪れています。武田さんは「露天風呂と肌がつるつるになる温泉が好きで、家族でよく来ています。まさか五十万人目になるなんて、突然のことで驚いた」と喜んでいました。



▲川野助役(左)と保居支部長(右)からの祝福を受ける50万人目の武田さん夫妻

## 市民の意見を市政に

## 1000人委員会が発足



▲1000人委員会発足式

市政運営の基本方針である「市民が主役のまちづくり」の推進役を担う「南あわじ市1000人委員会」の発足式が十二月十日、三原市民センターで行われました。委員会は、公募による委員五十二人でスタート。「少子高齢化」「安全とつるおい」「定住促進」「教育・文化」の四分科会に分かれて議論を深め、全体会で意見を取りまとめて平成十九年一月に市長に提言する予定です。発足式で中田勝久市長は、

「『夢』と『知恵』と『元氣』を出して、前例にとらわれないこと、何気ない発想や、型にはまらない自由な議論を積み重ねて住みよい南あわじ市の実現に向けた提言をいただきたい」と期待を込めました。今後は、分科会を中心に活動が進んでいくことになり、協議が本格化する一月末まで応募を受け付けています。詳しくは、1000人委員会事務局(市長公室)43・5002へ。

## 人と人が温かくふれあう

### 南あわじ市人権フェスティバルを開催



▲車椅子バスケットボールに挑戦

人権尊重の文化にあふれた差別のない明るいまちづくりの実現に向け、十一月二十日、三原公民館および市小学校で人権フェスティバルが開催されました。市小学校では、はしご車の昇降体験や救急車等の展示のほか、明和バスケットボールクラブを招いて、車椅子バスケットボールの試合観戦や体験を実施。参加した子どもたちは車椅子に乗ってシニエーターに挑戦したほか、選手たちと交流を深めていました。三原公民館では、多国籍料理の試食や手話講座、だんじ



▲作文を披露する松帆小3年・和久翔輝くん

り唄、ハンドベル演奏、アナウンサー山本浩之氏の講演、アカペラコンサートなどの催しが行われ、多くの方々が訪れました。また、人権作品(作文・標語・イラスト)の発表があり、二百二名の小中学生に表彰状が贈られました。

## 年金だより

### 新成人のみなさんへ 20歳になったら国民年金

新成人の皆さん、おめでとうございます。二十歳になると成人として多くの権利が認められますが、同時に義務も課せられます。その一つが国民年金に加入し保険料を納めることです。

▽保険料の納付方法 社会保険事務所から納付書が送られてきますので、お近くの金融機関や郵便局、コンビニエンスストアで納めてください。保険料の納付は納め忘れない口座振替が便利です。口座をお持ちの金融機関などで手続きができます。

▽加入の方法 誕生月に社会保険事務所から加入の案内が送られますので、総合窓口センターなどで加入の手続きをしてください。手続き終了後、社会保険事務所から年金手帳が送られます。なお、本人が加入の手続きをしないと国が職権により手続きを行います。

▽日時 2月3日(金) 時間 午前11時～午後3時 場所 南淡公民館 ※事前に予約必要 申込み 1月25日までに市民課へ43・5023

## 防災ひとくちメモ

防災課 43-5006

### 地域での防災訓練をとおして

南あわじ市では昨年、職員の非常参集訓練を実施したほか、各地区でも様々な防災訓練が行われました。



▲消防団から消火栓の使い方を学ぶ住民(湊)

福良地区では今後の自主防災意識を高めようと、台風シーズン前、福良まちづくり推進協議会が中心となり、自治会や婦人会、消防団、老人会など約三百七十人が参加し、土のう作り・炊き出し訓練を実施しました。

また、自主防災組織の立ち上げを目指している湊地区では、消防団が「大災害が起きれば住民の協力が大切」と住民に呼びかけ、約二百名に消火栓の使い方についての訓練を行いました。

昨年結成された阿那賀自主

**県住宅再建共済制度**  
わが家の安全・安心に加入しましょう

年額5千円(加入初年度は月5百円)の負担で、被災した住宅の再建に大きな支援が得られる制度です。

◆給付対象 半壊以上の被害を受けた加入者が対象で、住宅の再建や購入、補修等の時に給付されます。最大6百万円。

☎防災課43-5006

これらの訓練は、すべて住民の皆さんが中心に立案されたもので、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもとに実施されたものです。近年の風水害被害、また発生が確実な南海地震に備えるためには、今後も地域住民による取り組みが重要な役割を持つと考えています。自主防災組織の結成について、ぜひ防災課までお問い合わせください。




とどきましたか?

### 南あわじ市 ふれあいカレンダー2006

「人と人が温かくふれあい、つながりの輪を広めること」そして、家庭・学校・地域のみならず、子どもを守ることの思いを込めて作成いたしました。ご活用ください。

☎ 079-373-3019



## 第25回淡路島うずしおマラソン全国大会 参加ランナー募集

### なかやまきんに君&まさし・ゆうじと南淡路を駆け抜けよう

◆開催日 2月26日(日) 雨天決行  
 ◆受付 午前7時20分～8時30分(福良小学校運動場)  
 ※前日受付(25日)は南淡公民館で午後1時～6時30分  
 ◆コース 南淡路うずしおライン(日本陸上競技連盟公認コース)  
 スタート・ゴールは福良小学校グラウンド  
 ◆種目と参加資格(年齢は平成18年2月26日現在とする)  
 ・第1部 ハーフマラソン男子 陸連登録者(中学生は除く)  
 ・第2部 ハーフマラソン男子 未登録者15歳以上(中学生は除く)  
 ・第3部 10km男子 陸連登録者  
 ・第4部 10km男子 未登録者(小学生以下は除く)  
 ・第5部 5km男子 年齢制限なし(小学生以下は除く)  
 ・第6部 2km男子 小学生(4年生以上)  
 ・第7部 ハーフマラソン女子 15歳以上(中学生以下は除く)  
 ・第8部 10km女子 年齢制限なし(小学生以下は除く)  
 ・第9部 5km女子 年齢制限なし(小学生以下は除く)  
 ・第10部 2km女子 小学生(4年生以上)  
 ・第11部 2kmファミリー 個人、家族、団体、小学生3年生以下、幼児<3歳以上>保護者同伴のこと

◆申込期限 1月10日(火)  
 ◆申込み 同大会事務局 ☎53-1212(西淡庁舎2階第2会議室)  
 メールアドレス shougai\_bunka@city.minamiawaji.hyogo.jp  
 詳しくは、南あわじ市ホームページ(<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp>)の「市からのお知らせ」をご覧ください。

### ●ケーブルテレビ加入時の個人負担費

	加入分担金	引込工事費	宅内工事費
	ケーブルテレビに加入する際の分担金(音声告知機及びケーブル電話は無料で貸与します)	各家庭の軒下に設置する保安器までのケーブル引込工事費	保安器から家庭内の配線工事費
<b>現在の料金</b> 平成18年3月まで	73,500円	加入者実費負担(平均40,000円程度)	加入者実費負担 (テレビ、電話機及び音声告知機への配線工事が必要で、テレビの台数や家の構造等により料金は異なります)
<b>加入促進期間内の料金</b>	<b>負担金 21,000円</b> (加入促進期間) ■西淡・三原地域(未加入者) 平成18年4月～平成20年3月 ■緑・南淡地域 平成18年秋頃～平成20年3月		
<b>加入促進期間終了後の料金</b> 平成20年4月～	42,000円	最高31,500円(工事費が31,500円までの場合は実費負担)	

■集合住宅の場合は・・・  
 アパート・マンション・借家にお住まいのみなさんは、オーナー・大家等所有者の承諾が必要となります。なお、集合住宅の負担金は上表と異なります。詳しくは情報課までお問い合わせください。

### 情報でつながる広がる通いあう

## 第1回 ケーブルテレビ加入時の負担金

情報課 ☎43-5003

南あわじ市では、ケーブルテレビのサービスエリアを緑・南淡地域へ拡大するとともに、地上デジタル放送への対応も、平成二十年四月から市内全域で同じサービスを提供できるように整備を進めています。広報紙でもケーブルテレビ整備の内容等をシリーズでお知らせします。今月は、加入時に必要な費用および加入促進期間について説明します。

ケーブルテレビの加入時には加入分担金、引込工事費及び宅内工事費が必要となります。市では多くの方々にケーブルテレビを利用していただくため、一定期間内に限り加入時の負担を軽減する「加入促進期間」を設けますので、この機会にご加入ください。(上表参照)

なお、西淡・三原地域の現加入者で上表の「現在の料金」を支払い、加入されている方には、一定期間さんさんネットの利用料金(月額千五百七十五円)を免除します。詳しくは、該当者に後日お知らせします。

※現在、西淡・三原地域でさんさんネットに加入されている方は、新たに加入申し込みをする必要はありません。

### 加入分担金・引込工事費 全額免除について

次の世帯については、加入分担金および引込工事費が全額免除されます。

- 生活保護を受けている世帯
- 重度障害者(身体障害・知的障害)がいる世帯もしくは満七十歳以上の一人暮らしの世帯で、住民税非課税の世帯

### 調査対象

①対象施設  
 市有の公用・公共用施設(三百十五施設)

②対象となるアスベスト(※1)  
 石綿障害予防規則(平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号)第二条第一項に定めるアスベスト等で、建築物の壁、柱、天井等に吹付けられたもののうち、本調査の対象とするのは、含有するアスベストの重量が当該製品の重量の1%を超えるもの。

いわゆる「吹付けアスベスト」、「吹付けロックウール」、

「吹付けひる石(バークミキュライト)」および「パーライト吹付け」等と呼ばれているもの。

### 調査結果

西淡庁舎および西淡社会教育センターの分析調査結果および空气中のアスベスト濃度測定結果については、下記表をご覧ください。

【参考】  
 アスベストは、天然の鉱物繊維であり、また、広く使用されている物質であるため、空气中に浮遊した状態で

## 学校や庁舎、観光施設など アスベストの使用実態調査結果

### ◆吹付けアスベストが確認された施設名および分析調査結果

施設名	使用箇所	吹付け材等	含有率	種類
西淡庁舎(第2庁舎) ※旧西淡町民センター	玄関(1階)ロビー 天井、階段裏天井	ミクライト (設計図書確認)	0.5% 未 満	クリソタイト (白石綿)
西淡社会教育センター (管理棟)	玄関(1階)ロビー-天井、 2階ロビー-天井			

### ◆空気中のアスベスト濃度測定結果

施設名	測定箇所	アスベスト濃度 ※2(本/リットル)
西淡庁舎(第2庁舎) ※旧西淡町民センター	玄関(1階)ロビー	0.31
西淡社会教育センター (管理棟)	玄関(1階)ロビー	0.45

※2 本/リットルとは、中空気1リットル中のアスベスト繊維の本数です

外気にもある程度は存在しております。なお、大気汚染防止法では、アスベスト関連製造施設との敷地境界の規制基準を十本/リットル(空気一リットル中にアスベスト繊維十本)以下と定めています。また、世界保健機関(WHO)が発行した「環境保健ク

### 今後の対応

アスベストが含まれた吹付け材の使用が確認された二施設については、法令等の規制上、施設の使用において何ら影響はありませんが、今後、施設の老朽化等によるアスベストの飛散の増加も考えられるため、安全性を考慮し、早期に「除去工事」を実施いたします。

### 吹付け材を分析調査した施設

次の施設は、採取した吹付け材を分析調査した結果、アスベストが含まれていないことが確認されました。  
 【庁舎など】  
 市役所中央庁舎、北阿万連絡所(農村環境改善センター)、衛生センター  
 【保育所】  
 北阿万保育所  
 【観光施設・宿舎】  
 灘黒岩水仙郷、淡路ファームパーク・イングラントの丘、国民宿舎「慶野松原荘」

### 【学校】

御原中学校、辰美中学校、三原中学校、南淡中学校、沼島中学校、湊小学校、西淡志知小学校、榎列小学校、市小学校、神代小学校、賀集小学校、賀集スポーツセンター(体育館)、福良小学校、北阿万小学校、阿万小学校、灘小学校

### 【公民館・社会教育施設など】

緑市民センター(緑公民館)、南淡公民館、温水プール、三原図書館、埋蔵文化財調査事務所

### 【浄水場】

中筋浄水場、長見山浄水場、潮美台加圧所

なお、分析調査の詳細については、南あわじ市のホームページ(<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>)にも掲載しております。

☎ 079-373-3034

「ひょうご農林水産ビジョン2010の見直し」への意見募集

県の農林水産政策についてご意見をお寄せください。

◆募集締切 1月23日(月)  
 ◆詳しい内容は県ホームページ  
 → <http://web.pref.hyogo.jp/nrnousei/shingikai/index.htm>  
 農林総合農政担当課 ☎078-362-9193





市内局番を確かめておかけください

南あわじ市消防団 幹部名簿

平成17年12月1日付(敬称略)



▲真野団長

- ▽団長 真野 和典
- ▽選任副団長 川本 啓二
- 東良 嘉良
- ▽緑方面隊長 山野 芳浩
- ▽西淡方面隊長 河野 智史
- ▽三原方面隊長 出口 智康
- ▽南淡方面隊長 飯田 武弘
- ▽緑方面副隊長 脇本 勝馬
- ▽西淡方面副隊長 森 重文
- ▽三原方面副隊長 豊田 吉行
- ▽南淡方面副隊長 山本 英憲
- ▽地区選任分団長(地区名)
- 岡田 哲典(広田)
- 片山 恭宏(緑・倭文)
- 古川 和弘(松帆)
- 前川 健作(湊)

- 南あわじ市役所  
総合窓口センター  
緑 庁舎 ☎44-3001  
西淡庁舎 ☎37-3011  
三原庁舎 ☎43-5021  
南淡庁舎 ☎50-3031
- 【中央庁舎】  
総務部  
市長公室 ☎43-5002  
総務課 ☎43-5001  
防災課 ☎43-5006  
情報課 ☎43-5003  
さんさんネット ☎43-2345  
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004  
議会事務局 ☎43-5005

- 【緑庁舎】  
健康福祉部  
福祉課 ☎44-3002  
長寿福祉課 ☎44-3005  
保険課 ☎44-3003  
健康課 ☎44-3004

- 【西淡庁舎】  
産業振興部  
商工観光課 ☎37-3012  
水産振興課 ☎37-3013  
都市整備部  
管理課 ☎37-3014  
建設課 ☎37-3015  
都市計画課 ☎37-3016  
教育委員会(教育部)  
教育総務課 ☎37-3017  
学校教育課 ☎37-3018  
人権教育課 ☎37-3019  
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

- 【三原庁舎】  
市民生活部  
市民課 ☎43-5023  
税務課 ☎43-5022  
生活環境課 ☎43-5024  
農林振興部  
農林振興課 ☎43-5025  
農地整備課 ☎43-5026  
地籍調査課 ☎43-5027  
農業共済課 ☎42-6210  
農業委員会事務局 ☎43-5029

- 【南淡庁舎】  
財務部  
財政課 ☎50-3033  
管財課 ☎50-3034  
団体推進室 ☎50-3036  
上下水道部  
企業経営課 ☎50-3037  
水道課 ☎50-3038  
下水道課 ☎50-3039  
会計課 ☎50-3040

凍結に注意 水道管も冬支度

★気温が下がったら要注意  
気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍り、破裂することがあります。特に次のようなところでは注意してください。

- ▽水道管が北向きにある所
- ▽風当たりの強い所
- ▽家の外にある水道

★水道管の凍結を防ぐには

水道管に布を巻いて保温し、その上からビニールテープなどを巻き、水分がしみ込まないようにしっかりと留めるとよいでしょう。

また、ホームセンターなどで販売している防寒用具(保温チューブ)を巻くのも効果的です。

特に冷え込みの厳しい日には、さらに水を出しっぱなしにしておけば一層安心です。



鉛筆の芯より少し太めの量の水を出しておいて、浴槽などためておくとういでしょう。

下水道工事にともない、仮設の水道管が配管してある家庭では、特に凍結しやすいのでご注意ください。

★水道管が凍ったら

水道管が凍って水が出ないときは、蛇口を開け、水道管にタオルをかぶせて、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけると、破裂することがありますので注意してください。

☎水道課 50・3038

下水道事業の対象外区域 合併浄化槽を設置しましょう

市では、下水道整備事業の区域以外において、合併浄化槽の設置を推進しています。合併浄化槽は、家庭等から排出するし尿をはじめ、風呂・台所・洗濯等の汚水処理する施設で、公衆衛生の向上と水環境を保つため大切なものです。

現在、合併浄化槽の設置に要する費用のうち、限度額を定めて補助金を交付します。

人槽区分	補助金限度額
5人槽	504,000円
7人槽	663,000円
10人槽	871,000円
11人槽以上	1,333,000円

▼補助金申請の手続き

合併浄化槽の設置は、県民局環境課への届出が必要となりますので、「浄化槽設備士」の資格を持つ業者と相談のうえ、申請してください。工事の申込および補助金の申

浄化槽お持ちの方へ 法定検査を受けましょう

請は、企業経営課で受け付けます。

浄化槽の維持管理の適正化をこれまで以上に図るため、浄化槽法の一部が2月1日から次のとおり改正されます。

【改正内容】

- ①浄化槽をお持ちの方で、法定検査(※)を受けない方に対して県等が指導や警告命令を行えるようになります。
- もし命令に従わない場合は、罰則(30万円以下の過料)が適用されます。
- (社)兵庫県水質保全センター(☎078・306・6020)から検査案内がありましたら、その内容に従い受検しましょう。

※法定検査とは、浄化槽設置後の検査と、年1回の定期検査のこと。

②下水道への接続や転居などに伴い浄化槽の使用を廃止する場合は、使用廃止届出を淡路県民局へ提出しなければなりません。

☎企業経営課 50・3037

各種大会結果 (敬称略)

ねりんピックサッカー大会 兵庫県シニア選抜が優勝

11月12日から15日まで福岡市で行われた「ねりんピックふくおか2005サッカー交流大会」で、小松實さん(福良)が一員の兵庫県シニア選抜チームは2勝1分で見事ブロンズ優勝に輝きました。

◆第19回B&G会長杯少林寺拳法大会(11月27日・南淡B&G海洋センター武道館) 各部最優秀賞

- ▽組演部 「少年低学年の部」 中浜竜登・片山聖也(淡路北)
- ▽少年中学年の部 谷添友隆・相田誠二(淡路北)
- ▽少年高学年の部 近藤一輝・中田早人(淡路緑)
- ▽中・高・一般の部 近藤泰史・黒田智志(淡路緑)
- ▽団体演武の部 野上純希・野上大輔・近藤一輝・桑島健・中田早人・高畑颯人(淡路緑A)
- ▽単独演部 「少年の部」竹田朋広(淡路北)
- 「中学の部」有賀大輔(三原)
- 「高校一般の部」近藤泰史(淡路緑)

- ◆2005淡路青年の家つすしおフェスティバルスポーツ活動(淡路青年の家)
- ▽少女バレーボール(11月20日) 【1部】①市少女バレー 【2部】①広田少女バレー



八木少女バレー②辰美少女バレーA▽グラウンドゴルフ大会(11月20日) ①岩鼻千鶴

代②坂本栄治▽テニス大会(11月23日) 【男子A】①船木茂浩・印部泰男(洲本ローテニスクラブ) ②増田善久・森川雅一(MR) 【男子B】①小島豊樹・谷田重勝(南淡ローンテニスクラブ) ②清藤行雄・増本吉時(フライターク・TAKAZ) 【女子A】①廣島せい子・鯛倫代(洲本ローテニスクラブ) ②河あい子・木下裕子(TAKAZ) 【女子B】①笹野瑞穂・笹野夏生(フリー) ②土井さと子・久賀田泰子(TAKAZ・フリー)

この欄への掲載は情報課(☎43・5003)までご連絡ください。

**110番は緊急電話です**  
1月10日は110番の日。110番は事件事故などいち早く警察に知らせていただく緊急通報電話です。緊急の対応を必要としない照会や相談などは**県警**なんでも相談電話「#9110」をご利用ください。  
「急ぐほど 正しく はっきり 110番」  
-南あわじ警察署-

**第19回天体観測会 国際宇宙ステーションとハッブル宇宙望遠鏡を見よう!**  
・日時 1月15日(日)午後6時~7時  
・場所 神代小学校校庭  
・参加費 大人100円、子ども無料  
・その他 子どもは保護者同はんで参加。悪天候時は室内でプラネタリウム  
☎神代小学校天体観測ドーム再建準備会 代表・木田徹 ☎090-3616-3824

**農業委員会からの お知らせ**  
先月農会長等を通じて配布させていただきました「農業委員会選挙人名簿登録申請書、農地管理および遊休農地に関する意向調査」の提出期限は1月10日です。内容を確認し、農会長(灘地区は町内会長)にお早め提出してください。  
☎農業委員会事務局 43・5029  
各地域の農業委員

**淡路ファームパーク イングランドの丘**  
◆開園時間 10:00~17:00  
◆入園料 大人400円/小人200円  
◆電話 43-2626 ※電話番号はお間違えなく

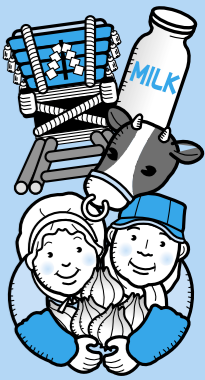
【体験教室】  
パン・バター作りは毎日、ソーセージ作り、いちごジャム作り教室は平日、いちごロールケーキ作り教室は毎週土曜・日曜に開催

項目	期間・開催日	内容	備考
イベント	1月1~3日	年間パスポートプレゼント	各日先着200名様に年間パスポートをプレゼント(対象は4歳以上小学生以下)
	1月1日(日)	干支の引継ぎ式	11:00~ 鶏から牧羊犬への干支の引継ぎ式
	1月8,9日	新成人入園無料 未来に届く郵便ポスト	成人式を迎える新成人は入園無料 3年後に届く手紙を書いて送る
	1月15日(日)	ドッグパフォーマンス	専門学生による犬のレクチャー、トレーニング教室 お気に入りの犬と散歩もできる



# まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などが  
ございましたら、気軽に広報係  
までご連絡ください。  
☎43・5003(情報課)



## 地場産業への理解を深める

### 丸山漁港でワカメの苗付け体験

辰美小学校(吉見公男校長)の五年生児童(二十六人)が、十一月二十八日、地場産業へ



▲船上でワカメの苗が付いたロープを取り付ける児童

の理解を深めようと、丸山漁港でワカメの苗付け体験をしました。同漁港では、魚種多

彩に捕れる漁業のほか、わかめの養殖も盛んで、年間約二千五百トンの水揚げがあり、湯通し塩蔵されて、販売され

ます。児童たちは、丸山漁協わかめ種苗部の亀井一明部長らの指導を受けながら、縄をねじった隙間に約五センチのわかめの苗を取り付け、その縄を沖にある養殖場に取り付けました。わかめは三、四か月で約二メートルまでに成長し、その頃を見計らって、刈り取られます。

体験に参加した、堀貴裕くんは「おもしろかった。大きく成長するのが楽しみ」と話していました。



▲暴力追放福良地区町民会議による防犯・暴力追放パレード(11月12日、福良)

## 読書意欲を高めよう

### 読書つ子まつりを開催

子どもたちが本に親しみ、読書意欲を高めてもらおうと「第三回読書つ子まつり」が十一月二十七日、南淡図書館で行われ、親子連れなど約一千人が訪れました。



▲大型紙芝居

まつりはピアノ演奏で始まり、お話し会や、賀集地域に伝わる昔話「ほとけ谷」の大型紙芝居や人形劇、アニメ上映、昔話クイズ、地震をテーマとした福良周辺の探検など多彩なイベントが行われました。

また、「アートの世界を楽しもう!」と題した「かかし作り」では、子どもたちが竹やワラ、スキ、古着などを



▲オリジナルかかし作り

使って、オリジナルかかしを楽しそうに作っていました。

## 台湾学生が驚きと華麗な技を披露

### 国立台湾戯曲専科学校の公演



▲皿回しをしながら華麗に踊る学生

国際舞踏団「招聘」事業として国立台湾戯曲専科学校の公演が十一月二十六日に三原公民館で、二十七日に西淡公民館で開催されました。同事業は、地域が異文化とふれる機会を設けることを目的に、これまで旧西淡町と旧三原町が合同で実施。中国や韓国などの舞踏団を招き、公演と合わせて、ホームステイや小中学生との交流会等を行ってきました。

同専科学校の一員二十一人は、十一月二十四日から五日間滞在。そのうち二日間は、市内から応募があった十世帯でホームステイをしました。二十五日には、三原志知小学校の児童と交流の後、三原高校郷土部へ。部員から淡路人形の遣い方を教わりながら挑戦しました。

公演会では、柔らかない体で表現する美しい演技や、椅子を使った驚きの演技など、多彩な雑技を披露し、来館者から大きな拍手が送られています。



▲中町北小学校による播州歌舞伎

## 通学合宿で防災生活を体験

### 通学合宿「うずしお交遊塾」

小中学生を対象に、長期間家庭を離れ、共同生活をしながら、様々な体験活動をして、自立心などを養う通学合宿「うずしお交遊塾」(江本賢司塾長)が十一月十二日、二十日(八泊九日)、国立淡路青年の家で行われました。

この合宿には小中学生五十人と、スタッフ役の高校生と勤労青年ボランティア三十二人が参加。吹上浜での交流ゲームや論鶴羽登山のほか、防災をテーマとした体験学習が

行われました。防災体験では、昭和二十一年の昭和南海地震について、由井昌代さん(福良)と波戸崎孝さん(同)が当時の津波のすさまじさを語り、参加者らは真剣な眼差しで聞き入っていました。また、避難生活を体験しようとして一日だけ寝袋と毛布で寝たほか、グループに分かれて非常食の創作料理に挑戦。カンパンやまぐろ・焼き鳥の缶詰などを使ってシチューやデザートが作



▲審査員に創作料理の説明をする参加者ら

られました。宮崎勇樹くん(北阿万小五年)は「非常食と一緒に入れる食材を考えるのに苦労したが、おいしくできた」と喜んでいました。

## 淡路人形絵図凧づくり

### 凧づくりでお正月気分

淡路人形浄瑠璃のまちをPRし、地元の子どもたちにお正月気分を味わってもらおうと、12月11日、南あわじ市観光協会(鳥井幸佑会長)主催の「淡路人形絵図凧づくり」がパルティとシーパ、なないろ館で行われました。凧づくりは人形の頭の下絵があらかじめ描かれた和紙に竹ひごを貼り、その後、自宅で色を塗って完成させます。参加した上田和さん(倭文小2年)は「上手に出来上がってうれしい。完成したら揚げたい」と喜んでいました。



▲凧を作る子どもたち。完成作品は1月15日までパルティとシーパ、大鳴門橋記念館で展示しています

## おめでとう

### 暴力追放福良地区町民会議が近畿・功労者表彰を受賞

「暴力追放兵庫県民大会」が十一月九日、神戸文化ホールで行われ、その席上で暴力追放福良地区町民会議(芝壽浩会長)に近畿管区警察局長、近畿ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長表彰が贈られました。

同会では「防犯・暴力追放パレード」の実施など明るくすみよいまちづくりに取り組んでいます。

## 全国青年大会柔道 奈木選手が日本一

十一月十一日から十四日まで講道館(東京都)で行われた「第五十四回全国青年大会」



▲奈木さん

柔道競技・個人戦九十キロ以下級で、三原・志知高校講師の奈木佑次さん(福良)が見事優勝を飾りました。

## 市内の高校生3人へボランティアスピリット賞

全国で顕著なボランティア活動を行ってきた者に贈られる「ボランティアスピリット賞」において、久保佑樹さん(三原高校三年)が「プロジェクト賞」を受賞。また田中愛里さん(志知高校三年)と片岸才暁さん(同)が「コミュニティ賞」を受賞しました。三人は高齢者や障害者福祉を中心に積極的な活動を行ってきたことが評価されました。

## 人権作文コンテスト 淡路地区大会優秀賞

全国中学生人権作文コンテスト・兵庫県大会淡路地区予選において次の方の作文が優秀賞に選ばれました(敬称略)。奥井健介(南淡中三年) 山口誉真(三原中二年)



募集

温水プール臨時職員

- ▽雇用日 平成18年2月1日
- ▽募集人数 1名
- ▽業務内容 受付業務や事務、施設清掃など
- ▽勤務地 南あわじ市温水プール(サンプール)
- ▽勤務条件 月曜日以外で、午前8時30分～午後8時30分までの間、1週間40時間以上勤務可能な方。パソコン(ワード、エクセル)のできる人。女性で年齢が20～29歳の方
- ▽賃金等 時間給900円(午後5時30分以降は1125円)。社会保険・雇用保険・労働災害保険に加入。
- ▽受付 1月5日(木)～15日(日)までに履歴書に必要事項を記入のうえ、サンプールへ提出
- サンプール ☎42・4994

市営住宅入居者

- ◆対象 政令月収20万円以下
- ◆受付期間 1月6日(金)～13日(金) ※応募多数の場合は抽選になります。公開抽選は1月24日(火)午前10時から西淡保健センター1和室
- ◆申込み 総合窓口センター 都市計画課 ☎37・3016
- ※南あわじ市ホームページにも掲載しています。(くらしの便利帳↓都市整備)
- 川向団地(広田広田)
- ▽募集戸数 1戸 B棟
- 202号(2階部分)
- 3DK(単身不可)
- ▽建設年度 平成5年度

神戸寮の入居者

- ▽入寮資格 淡路島から阪神間に就学・就職する方で、
- ▽建設年度 昭和59年度
- ▽家賃月額 1万4千円～2万3千300円
- 伊加利団地(伊加利)
- ▽募集戸数 1戸 B-14号
- 3DK(単身不可)
- ▽建設年度 昭和59年度
- ▽家賃月額 1万4千円～2万3千300円

働く婦人の家講演

- ▽内容 税金の知識(改正される年金・老人医療など)
- ▽日時 1月27日(金) 午後1時30分～3時
- ▽場所 働く婦人の家
- ▽申込締切 1月20日(金)
- 働く婦人の家 ☎43・2326

灘黒岩水仙郷周辺の清掃美化

- ▽日時 1月18日(水) 午前8時～約1時間
- ※一般参加歓迎。雨天中止
- ▽場所 灘黒岩水仙郷周辺
- ▽集合場所 灘黒岩バス停上駐車場
- 南あわじ市観光協会 ☎36・4079

つづしお朝市

- ▽日時 1月22日(日) 午前11時～30分
- ▽場所 倭文まちづくりの丘

幡多の朝市

- ▽日時 毎週日曜日 午前8時～11時30分
- ▽場所 倭文まちづくりの丘

あわじ障害者生活支援センター移動相談

場所	日時
西淡公民館	7日(土)13:00～16:00
南淡公民館	14日(土)13:00～16:00
緑公民館	19日(木)13:00～16:00
三原公民館	26日(木)13:00～16:00

身体障害者(肢体)移動相談

- ◆内容 各種サービス・制度の案内等
- あわじ障害者生活支援センター ☎22-5444

聴覚障害者のための移動相談

- ◆日時 11日(水) 9:00～正午
- ◆場所 緑保健福祉センター
- 淡路聴覚障害者センター ☎24-3850

身体障害者訓練生

- ▽対象 身体障害者
- ▽募集科目 O A システム科、グラフィックアート科、情報ビジネス科、インテリアCAD科
- ▽募集定員 各科10名程度
- ▽訓練期間 各科1年
- ▽受付期限 1月20日(金)
- ※寮設備あり、授業料無料
- 兵庫障害者職業能力開発校 ☎072・782・3210

介護教室

- ▽内容 癒しの体操
- ▽日時 1月7日(土) 午後2時～3時30分
- ▽場所 三原公民館
- ▽講師 神子素登喜子健康運動指導士(健康体力づくり財団)
- ▽対象者 市内在住の方
- ▽申込み 南あわじ市在宅介護支援センター(ケアセンター太陽の家) ☎43・3803

就職の悩み相談(キャリアカウンセリング)

- ◆日時 4、18日(水) 13:00～17:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み 淡路しごと情報広場 ☎22-3601

高齢者の総合相談(法律相談)

- ◆日時 13、27日(金) 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み ☎0120-36-7830

交通事故相談

- (淡路市役所本庁舎)
- ◆日時 12日(木) 10:30～16:00
- ◆申込み ☎0799-64-0001
- (県洲本総合庁舎)
- ◆日時 19日(木) 10:30～16:00
- ◆申込み ☎0120-36-7830

パソコンで対話する法律相談

- ◆日時 平日毎週木曜日 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み ☎0120-36-7830

司法書士会による相談

- (法律・登記相談)
- ◆日時 17日(火) 10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務者相談)
- ◆日時 23日(月) 10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎(申込み)
- 野口泰嗣司法書士事務所 ☎26-3123

あわじ障害者生活支援センター移動相談

場所	日時
西淡公民館	7日(土)13:00～16:00
南淡公民館	14日(土)13:00～16:00
緑公民館	19日(木)13:00～16:00
三原公民館	26日(木)13:00～16:00

身体障害者(肢体)移動相談

- ◆内容 各種サービス・制度の案内等
- あわじ障害者生活支援センター ☎22-5444

聴覚障害者のための移動相談

- ◆日時 11日(水) 9:00～正午
- ◆場所 緑保健福祉センター
- 淡路聴覚障害者センター ☎24-3850

相談

- ▽内容 放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信
- ▽申込み 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

放送大学の学生

- ▽内容 放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信
- ▽申込み 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

このころのケア相談

- ▽内容 このころの悩みや病気に関すること。※予約必要
- ▽日時 1月4日(水)、2月1日(水)、3月1日(水) 各日とも午後2時～4時
- ▽場所 三原健康福祉事務所 ☎52・0099

1月の無料相談



- ◆内容 市民対象の市顧問弁護士による
- ◆日時 18日(水) 13:30～16:30
- 31日(火) 13:30～16:30
- ◆場所 三原市民センター1階小会議室
- ◆申込み 市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談 次回は3月に予定

- ◆内容 市民対象の行政相談委員による
- ◆日時 11日(水) 13:30～15:00
- ◆場所 三原公民館小会議室
- 市民課 ☎43-5023

就職の悩み相談(キャリアカウンセリング)

- ◆日時 4、18日(水) 13:00～17:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み 淡路しごと情報広場 ☎22-3601

高齢者の総合相談(法律相談)

- ◆日時 13、27日(金) 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み ☎0120-36-7830

交通事故相談

- (淡路市役所本庁舎)
- ◆日時 12日(木) 10:30～16:00
- ◆申込み ☎0799-64-0001
- (県洲本総合庁舎)
- ◆日時 19日(木) 10:30～16:00
- ◆申込み ☎0120-36-7830

パソコンで対話する法律相談

- ◆日時 平日毎週木曜日 13:00～15:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎
- ◆申込み ☎0120-36-7830

司法書士会による相談

- (法律・登記相談)
- ◆日時 17日(火) 10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務者相談)
- ◆日時 23日(月) 10:00～12:00
- ◆場所 県洲本総合庁舎(申込み)
- 野口泰嗣司法書士事務所 ☎26-3123

あわじ障害者生活支援センター移動相談

場所	日時
西淡公民館	7日(土)13:00～16:00
南淡公民館	14日(土)13:00～16:00
緑公民館	19日(木)13:00～16:00
三原公民館	26日(木)13:00～16:00

身体障害者(肢体)移動相談

- ◆内容 各種サービス・制度の案内等
- あわじ障害者生活支援センター ☎22-5444

聴覚障害者のための移動相談

- ◆日時 11日(水) 9:00～正午
- ◆場所 緑保健福祉センター
- 淡路聴覚障害者センター ☎24-3850

相談

- ▽内容 放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信
- ▽申込み 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

放送大学の学生

- ▽内容 放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信
- ▽申込み 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

このころのケア相談

- ▽内容 このころの悩みや病気に関すること。※予約必要
- ▽日時 1月4日(水)、2月1日(水)、3月1日(水) 各日とも午後2時～4時
- ▽場所 三原健康福祉事務所 ☎52・0099





新春書き初め大会

▽日時 1月6日(金) 午前9時30分  
▽場所 松帆活性化センター  
▽対象 幼児、小・中・高校生・一般の部  
▽準備品 書道道具一式(小3以上)、太字フェルトペン(小2以下)。提出用の用紙は主催者で用意します  
▽申込み 西淡公民館 ☎37・3028。5日まで

新春将棋大会

振興課内) ☎37・3020  
▽日時 1月15日(日) 午前10時  
▽場所 西淡公民館  
▽参加費 一般千円、小学生500円。昼食付  
▽内容 有段者・一般・子供の部で予選リーグ戦、決勝トーナメント  
▽申込み 西淡公民館 ☎37・3028。6日まで

3時35分福良バスターミナルから出発。19日午後10時着(予定)

▽場所 奥神鍋スキー場(希望者は近くの温泉にも入れます)  
▽対象 18歳以上39歳までの方  
▽参加費 1万円  
▽申込み 専用メール naiskz.2006@aol.com 1月14日まで  
▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

第1回南あわじ市文化展

◆写真の部 1月18日(水) 2月6日(月) 午前9時～午後5時  
▽場所 西淡公民館1階  
▽出展作品 180点程度  
◆盆栽の部 1月21日(土) 23日(月) 午前9時～午後5時 ※23日のみ午後4時まで  
▽場所 西淡公民館1階  
▽出展作品 40点程度  
▽南あわじ市文化団体連絡協議会事務局(生涯学習文化

南淡新春囲碁大会

▽日時 1月22日(日) 午前9時30分  
▽場所 南淡公民館  
▽参加費 千500円。昼食付  
▽試合方法 A・B・C級に分け、ハンデティー戦4局打ち  
▽申込み 南淡囲碁連盟・土居 ☎54・0136。18日まで

フォートサロン南淡路新春写真展

▽期間 1月6日(金)～24日(火)  
▽場所 南淡公民館ロビー  
▽テーマ 淡路島  
▽フォートサロン南淡路 ☎52・0548

第1回南あわじ市駅伝大会

▽日時 1月22日(日) 午前9時～午後2時  
▽コース 南淡中学校スター・ト・ゴール、潮美台、福良、賀集、北阿万、阿万の道路

6

木戸原遺跡



ぶんかざい シリーズ 南あわじの文化財

木戸原遺跡(市新)は古墳時代中期(約1600年前)の遺跡です。三種の神器である剣・鏡・玉を軟らかい滑石という石でまねた祭祀具が多く出土し、祭祀を行っていたことが判りました。この時代の祭祀は有力者が行うものであり、ヤマト政権が掌握・分与する鉄鋌(鉄の板)の出土から、ヤマト政権と密接な関わりを持つ重要な集落であったと判りました。埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

阿万地区芸能発表会

▽日時 1月22日(日) 午前9時30分

スポンジボールでたのしいテニススクール

▽日時 1月7日～毎週土曜日。3月25日まで。午後8時～10時  
▽場所 西淡社会教育センター1体育館

淡路人形浄瑠璃資料館

▽参加費 1人1回200円。65歳以上は無料  
▽準備品 体育館シューズ(ラケット・ボールは主催者で準備)  
▽申込み 西淡社会教育センター ☎36・2027  
▽大展示室 テーマ展示「義経千本松大物浦の段、傾城阿波鳴門順礼歌の段」  
▽特別展示室 「淡路人形版画カレンダー展」1月13日(金)まで。ことぶき版画同好会の作品30点を展示。「地域文化財展」みけつ国発見豊穰の国・淡路(1月21日(土)～2月17日(金)まで。淡路における最新の発掘調査結果から御食国・淡路の実像とそれを育んだ文化を展示  
▽第2展示室 「淡路人形写真展」2月14日まで  
▽問い合わせ 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

玉青館の展覧会

◆館蔵作品展Ⅱ  
▽期間 2月26日(日)まで  
▽内容 全長10mを超える大画面に、米ソ冷戦時代に世界平和を願い、2頭の唐獅子が戯れる様子を描いた「双獅喜戯之図」をはじめ、鳴門海峡の豪快な渦潮を描いた「海門更月」など直原芸術の魅力あふれる作品を紹介いたします  
◆入館料無料のお知らせ  
期間は、1月15日(日)まで。

1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	④	5	6	7
8	9	⑩	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	27	28
29	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖

※○はおやすみです

●夜市  
恒川光太郎著(角川書店)  
何でも売っている不思議な市場「夜市」。幼いころに迷い込んだ祐司は、弟と引き換えに「野球選手の才能」を手に入れた。野球部のエースとして成長した祐司だったが、常に弟を売った罪悪感に苛まれていて…。  
●もみのき山のお正月  
渡辺有一作(佼成出版社)  
緑公民館図書室 ☎44-3008

●おしょうがつ  
松野正子作/ましませつこ絵(教育画劇)  
いつもと同じ朝なのに、今日は昨日と違います。「あけましておめでとう」から始まる新しい年、新しい一日。今では懐かしく感じられる昔ながらのお正月風景がつまっています。  
●オトナの常識  
(東京法規出版)  
西淡公民館図書室 ☎37-3028

●100歳まで歩こう  
黒田恵美子著(リヨン社)  
「もう年だからムリ」「体力がないから、続けられないのでは?」そう思っているあなたでも大丈夫。まだまだ歩けます。「歩けるからだ」へとリフォームするノウハウを紹介します。  
●金貨をくれるへび  
おのえたかこ・再話(てらいんく)  
三原図書館 ☎43-5037

●カラスのはてな?  
たにうちつねお絵/からさわこういち作(福音館書店)  
カラスは賢い!カラスはおちゃめだ!童謡に歌われるなど昔から親しまれてきたカラスの不思議な行動は数え切れない。不思議なカラスの行動を紹介する「カラス学入門」の絵本。  
●兵庫のわらべ歌  
長谷坂栄治著(柳原書店)  
南淡図書館 ☎53-0234

～本と心のふれあいの場～  
**みんなの図書館**  
☆開館時間/9時30分～19時  
ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで(緑・西淡公民館図書室は土曜日5時まで)  
☆休館日/月曜日・祝日の翌日  
月末整理日(平日)、年始(1月4日まで)  
※緑公民館図書室は、特別整理(蔵書点検)のため、1月30日(月)～2月6日(月)まで休館

今月のおすすめ図書  
図書館(室)の利用案内  
図書等の貸出については、次の方法でご利用ください。  
◆本を借りるときには  
図書利用カードで市内のどこの図書館(室)でも借りることができます。お1人7冊まで(うち雑誌は2冊まで)、CD・カセット等は3点まで、合わせて10点を2週間借りることができます。  
図書利用カードをお持ちでない方は、カウンターで発行できます。(運転免許証・保険証・学生証など本人確認できるものを持参してください)

◆本を返すときには  
市内のどこの図書館(室)へも返すことができます。必ず、カウンターへお返しください(直接本棚へもどさないようお願いします)。ただし、休館日及び時間外は、返却ポストをご利用ください。  
返却期日(2週間)を、遵守くださるようお願いいたします。

文化体育館「元気の森ホール」からのお知らせ  
**初回トレーニング講習会 受講者募集**  
トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます  
●対象者 16歳以上  
●講習会受講料 500円  
●1講習会定員 6名(完全予約制)  
●講習時間 約1時間30分  
●利用料金 200円(2回目以降)  
※申込みは1月5日(木)午前8時30分から電話で受付します。☎50-5077  
※お子様連れでの受講はご遠慮ください

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
1月14日	土	10:30～	14:00～
1月22日	日	10:30～	14:00～
1月27日	金	13:30～	18:30～



▼親子体操（子育て学習センターなんだん）



# 子育て広場

【開設時間】  
午前9時～  
午後1時

■南あわじ市子育て学習センター  
みどり (☎44-3008) 開設日：月・火・水・金  
せいだん (☎37-3028) 開設日：月・火・木・金  
みはら (☎42-7703) 開設日：火・水・木・金  
なんだん (☎50-3048) 開設日：月・火・水・金

## 身近な素材で遊ぼう

現代は物があふれるほどあります。しかし、おもちゃにあふれて遊ぶ子どもの姿に少し違和感を感じることがあります。大人もおもちゃに任せて子どもと向き合わずにいい時間が増えているのではないのでしょうか。買わなければ遊べないのではなく、身近な素材を使って、親子で遊びをつくり出すことができます。

ここでは、新聞遊びを紹介いたします。

①新聞やぶり、②新聞を丸めてボール遊び、③新聞をつかって「いないいないばあ」、④新聞に子どもを乗せてゆつくり運んであげる魔法のじゅうたんごっこなど。ここに書いただけでも、子どもと十分遊べます。

大切なことは、子どもと対話しながら遊ぶということ。お父さん、お母さん遊んで！の声がかかると、早速子どもも向き合って遊んでみてください。

（子育て学習センターなんだん 仲間美佳）



●平成17年12月14日までの受付分(敬称略)  
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください。

## 結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
武田 道和(八木)	榎本 あかね(市)	11月22日
林 大雅(榎列)	富永沙由理(榎列)	11月26日
山際 真治(北阿万)	山口 育子(福良)	12月1日
山下 貴史(神戸市)	狭間 智沙(阿万)	12月3日
石橋 一司(神代)	原 晃子(賀集)	12月5日
池田 博之(八木)	上原 朋子(淡路市)	12月6日

まちの動き	
●人口	54,282人(前月比-73人)
(男)	26,203人(前月比-35人)
(女)	28,079人(前月比-38人)
●世帯数	18,044世帯(前月比+3世帯)

※平成17年12月1日現在

# 心のかげはし



## 地域のおじさん・おばさん運動

### 主役は、やはり地域の力

「わたしの子ども」から「わたしたちの子どもたち」へ  
わが子を安心して通学させることも、戸外で遊ぶことも、子どもだけ家に置くこともできないような、そんな社会になってしまったのか。子どものことについて、親の不安がますます高まっています。  
たて続けに悲惨な事件が起き、その不安が不審者情報をいっそう過敏にさせています。一昨年十一月の奈良市の小一女誘拐殺人事件を契機に、各地で通学路の安全を守る取り組みが広がっています。しかしながら、二度と起きてはならない悲惨な事件が、広島、栃木、宇治で発生し、夢多い小さな命が無惨に奪われました。私たちは、この悲しみを決して他人ごとにはしてはならないのです。

### 子どもの人権を保障するには？

本来、子どもはいっどこにいても、何の心配や不安もなく遊んだり学ぶことに集中できるならばなりません。大人がかっこよく簡単に「子どもは社会の宝」と言っているのかもしれませんが、そう言えるためには、子どもが安心して、子どもを存分に生きること保障してやらねばなりません。そのことが子どもの命(人権)を守る基本であるはずですが、  
今こそ、私たち大人が成長を促さなければならない課題は、一人の大人として何が大切か、何ができるかを考え行動を始めることだと思えます。世の中がおかしいというのは簡単ですが、それでは解決策にならないのです。アフリカには「子どもが育つには、村じゅうの大人が必要」という諺

### 皆さんも活動に参加を

皆さんの参加により平成十四年度から南あわじ市(三原郡から)ではハートブリッジメンバース「地域のおじさん・おばさん運動」を展開しています。この運動は、子どもとながら、子どもの心を育み、子どもを見守っていく大人の取り組みです。子どもに関心を持ち、ほほえみであいさつや声かけなど、自分のできることから進んで実行し、子どもとのつながりを育んでいきます。この実践こそが、子どもの心を育み、そして、非行や犯罪を防ぎ、犯罪被害から子どもを守り、また不審者の出没を防止する本道の近道であると信じます。この運動は、誰でも参加でき、一人でも実践できるのです。大人が変われば必ず子どもも変わります。市民の皆さん、あなたもぜひメンバースに登録して子どもたちを応援してください。

## 出生 はじめましてすこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
久井 悠妃	女	勝 弘	神 代	11月16日
児嶋 律希	男	善 則	松 帆	11月16日
木場 綾愛	女	正 和	阿那賀	11月17日
木場 結愛	女	正 和	阿那賀	11月17日
木戸 千晴	女	啓 介	広 田	11月17日
山崎 百音	女	研 司	大阪府	11月17日
印部 謙伸	男	泰 男	北阿万	11月18日
上田 はな	女	昌 弘	市	11月19日
一井 美優	女	貴	広 田	11月19日
藤本 善盟	男	あすか	福 良	11月19日
亀井 衣紀	女	茂 人	八 木	11月20日
赤松 昂太	男	弘 基	市	11月20日
中原 翔太	男	資 文	八 木	11月21日
樋口 翔太	男	仁 文	松 帆	11月22日
三野 百愛	女	康 弘	湊	11月24日
矢野 剛士	男	秀 樹	倭 文	11月25日
赤松 輝	男	健 吾	潮美台	11月27日
中田 奈	女	秀 一	倭 文	11月27日
久留米 修司	男	洋 司	潮美台	11月28日
鴻原 楓	女	良 行	松 帆	11月28日
的崎 史歩	女	修	京都府	11月29日
堀 美弥	女	真 樹	潮美台	11月29日
堀 陽希	男	広 明	福 良	11月29日
清水 柚生	女	義 行	潮美台	11月30日
山之口 義樹	男	直 樹	倭 文	12月1日
針立 つか	女	正 樹	志 知	12月1日
内田 美佑	女	茂	福 良	12月4日
中田 響	男	啓 介	賀 集	12月8日
谷池 心	男	一 也	津 井	12月8日
道上 燐	男	大 輔	津 井	12月9日
道上 稟	女	大 輔	津 井	12月9日

**編集室から**  
川卓「みなさん、明けましてM典「おめでとうございませう」M典「川卓「本年も広報南あわじをご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます」川卓「今年も成年。犬は身近な動物なので年賀状で、ご自宅の犬を写真に撮って使っている方も多いのではないのでしょうか。M典「川卓「犬を飼っていますか？」M典「飼っていますよ。雑種でユ一って言うのですが、私が家に帰ってきててもたいてい無視してきます。あまり私に関心がないようですね」川卓「可愛がってないからじゃないですか。二日酔いで体がだるいときにでも散歩に連れていってあげてください。よくありますよね、年始は特に」M典「まっお互いお神酒をやりすぎないように、4日は元気に出勤しましょう」川卓「そうですね」M典「それと、部屋が情報課に変わるから間違えなないようにしないとね」川卓「ご心配ありがとうございます。今年も可愛がってね」



## 1月の健康カレンダー

緑保健福祉センター ☎ 44-3009

日曜日	曜日	内 容	受付時間	場 所
4	水	成人健康相談	9:00~11:30	緑老人福祉センター
		いきいき教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
5	木	ダンベル体操&エアロビクス教室	13:30~15:00	しづおり館
10	火	成人健康相談	9:00~11:30	緑保健福祉センター
		足元げんき教室(午前クラス)	9:30~11:30	
		足元げんき教室(午後クラス)	13:30~15:30	
		リハビリ教室	13:30~15:30	
11	水	リハビリ教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
16	月	糖尿病相談	9:00~11:30	
		ダンベル体操&エアロビクス教室	13:30~15:00	
18	水	いきいき教室	13:30~15:30	緑保健福祉センター
24	火	足元げんき教室(午前クラス)	9:30~11:30	
		足元げんき教室(午後クラス)	13:30~15:30	
25	水	リハビリ教室	13:30~15:30	

西淡保健センター ☎ 37-3029

日曜日	曜日	内 容	受付時間	場 所
4	水	健康相談	13:30~15:00	湯の川荘
5	木	〃	10:00~11:00	万松園
6	金	〃	13:30~15:00	西淡保健センター
11	水	簡単・おいしいお菓子教室	10:00~12:00	松帆活性化センター
		リハビリ教室	13:30~16:00	西淡保健センター
12	木	健康大学	10:00~11:00	万松園
23	月	ヘルシースリム教室	13:30~15:00	西淡保健センター
25	水	ザ☆男の料理教室	10:00~12:00	松帆活性化センター
		訪問リハビリ	13:30~15:00	各地区

南淡福祉保健センター ☎ 50-2122

日曜日	曜日	内 容	受付時間	場 所
5	木	住民健康相談	9:30~11:00	ふくら荘
10	火	糖尿病相談	9:30~11:00	南淡福祉保健センター
		ダンベル教室	13:30~15:00	
11	水	住民健康相談	9:30~11:00	
12	木	老人いきいき教室	9:30~11:00	
		ヘルシークッキング教室	9:30~12:00	
16	月	リハビリ教室	13:30~15:30	阿万公民館
17	火	住民健康相談	9:30~11:00	沼島総合センター
19	木	沼島いきいき教室	9:30~11:00	
		愛育班研修会	9:30~11:00	
		男の料理教室	9:30~12:00	南淡福祉保健センター
24	火	いずみ会研修会	9:30~11:00	南淡福祉保健センター
26	木	住民健康相談	9:30~11:00	仁尾荘
27	金	訪問リハビリテーション	16:00~17:00	阿万地区

三原保健センター ☎ 43-5039

日曜日	曜日	内 容	受付時間	場 所
5	木	体ほぐし体操教室	14:15	三原保健センター
6	金	お達者教室	10:00	
16	月	健康相談	9:00~11:00	
		転ばぬ教室	13:30	
17	火	食生活改善教室&男の料理教室	10:00	
19	木	体ほぐし体操教室	14:15	
23	月	健康相談	9:00~11:00	
30	月	個別健康教室(ヘルスアップ教室)	9:00	

## 母子健康カレンダー

( )は対象者

内 容	日曜日	曜日	受付時間	場 所
強い歯・幼児フッ素塗布 (平成14年10月・15年4月生)	5	木	13:15~13:30	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (平成15年10月生)	6	金	13:15~13:30	
母親学級(後期)	12	木	13:30~14:00	
コアラ教室	26	木	9:30~11:00	
育児相談 (平成16年11月生・平成17年6月生)	10	火	13:30~14:30	三原保健センター
	13	金	〃	緑保健福祉センター
	16	月	〃	西淡保健センター
	23	月	〃	南淡福祉保健センター
3歳児健康診査 (平成14年11月・12月生)	10	火	13:30~13:45	西淡保健センター
	11	水	〃	三原保健センター
	13	金	〃	南淡福祉保健センター
10か月児健康診査 (平成17年3月生)	17	火	13:30~13:45	西淡保健センター
	18	水	〃	三原保健センター
	20	金	〃	南淡福祉保健センター
4か月児健康診査 (平成17年9月生)	24	火	13:30~13:45	緑保健福祉センター
	25	水	〃	三原保健センター
	27	金	〃	南淡福祉保健センター

※健康カレンダーは南あわじ市ホームページの「イベントカレンダー」からでもご覧いただけます。アドレスは、http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/

## 献血のお知らせ

健康課 ☎ 44-3004

日曜日	曜日	受付時間	場 所
5	木	12:30~16:00	翠鳳第一病院
25	水	11:30~16:00	南淡公民館

## 休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師
1月1日(日)	田中一宏 医師
1月2日(月)	植村幹二郎 医師
1月3日(火)	坂口実奈子 医師
1月8日(日)	富本康仁 医師
1月9日(月)	奥村司 医師
1月15日(日)	田中一宏 医師
1月22日(日)	村上龍助 医師
1月29日(日)	平山毅 医師

※担当医は都合により変更になることもあります  
※受診前に電話をおかけください(☎23-2700)

### 冬の食中毒にご用心!

#### ノロウイルスについて

食中毒は、細菌やウイルス、自然毒、化学物質などが原因で発生します。食中毒というと梅雨時や夏に多いイメージがありますが、冬も多く発生します。その原因の多くは「ノロウイルス」によるものです。

冬から春先にかけて発生することが特徴で、ノロウイルスで汚染された食品を食べると、一〜二日で吐き気や嘔吐、腹痛、下痢、軽度の発熱などが起こります。以前は「小型球形ウイルス」と呼ばれていましたが、平成十五年八月に食品衛生法施行規則の改正により「ノロウイルス」に改められました。

#### 感染経路は?

ノロウイルスは食品内で増殖せず、腸内で増殖し、便に排出されます。そして、下水を通じて河川、海へと流れ、

① 加熱処理で感染防止!  
ノロウイルスは熱に弱いので、カキなどの二枚貝の生食は避けておきましょう。十分に火を通して食べましょう。

② 洗って予防!  
トイレの後、調理の前、食事の前には、よく手を洗いましょう。(ノロウイルスは症状が治まった後も、一〜二週間程度、便に排泄されるといわれています。)

③ 二次感染に注意!  
調理器具もよく洗い、熱湯などで消毒しましょう。

## 平成16年兵庫県内の病因物質別発生状況

原因物質	感染者
ノロウイルス	951人
腸炎ビブリオ	98人
不明	134人
サルモネラ球菌	82人
植物性自然毒	84人
黄色ブドウ球菌	61人
セレウス菌	14人
動物性自然毒	4人
カンピロバクター菌	54人

患者の便やおう吐物を片付けるときは、ビニール手袋を使用して直接手に触れないようにしましょう。

使った雑巾などは塩素系漂白剤(十〜五十倍に薄める)に浸し、消毒しましょう。

ノロウイルス食中毒になつてしまったら・・・?  
おう吐や下痢などの症状があるときは、水分を多量にとり、早めに医療機関を受診しましょう。

## はたちの献血キャンペーン

1月1日~2月28日

このキャンペーンは、一年でもっとも献血が少なくなる冬の血液安定確保と特に若い方々に献血の必要性をもっと知っていただくことを目的に実施されます。献血は全体の30%近くが10代、20代の方の協力によって支えられているのが現状です。ますます進む少子化は献血を支える年代を減少させ、将来、慢性的な血液不足が起こると予想されます。血液は人工的に造ることができません。輸血医療を支えるためには、幅広い年代層の献血協力が必要です。



献血キャラクター チッチ

## 時間外診療病院

曜日	病 院 名	曜日	病 院 名
月	平成病院 ☎ 42-5335	木	翠鳳第一病院 ☎ 45-0099
火	平成病院 ☎ 42-5335	金	中林病院 ☎ 42-6200
	八木病院 ☎ 42-6188	土	翠鳳第一病院 ☎ 45-0099
水	中林病院 ☎ 42-6200		
	南淡路病院 ☎ 53-1553		

●平日は午後6時から午後11時まで  
●土曜日は午後1時から午後11時まで

## 休日応急診療所(☎53-1536)

診察日	9:00~16:30	19:00~22:30
1月1日(日)	穀内勇夫 医師	平山毅 医師
1月2日(月)	畑田卓也 医師	田中一宏 医師
1月3日(火)	柴田亮平 医師	富本康仁 医師
1月8日(日)	前田昌巳 医師	柴田亮平 医師
1月9日(月)	浦瀬巖 医師	高田育明 医師
1月15日(日)	日笠久美 医師	友清龍一郎 医師
1月22日(日)	真野博文 医師	福田郁夫 医師
1月29日(日)	村野謙一 医師	橋田友孝 医師

※場所 南あわじ市賀集八幡32番地1(広域消防南淡分署横)



# 食 季節の健康レシピ

## いり卵の高野豆腐詰め (12個分)



### 【材 料】

- 高野豆腐 6個
- 卵 3個
- かにかま 3本
- グリーンピース 15g
- だし汁 大さじ1.5
- 塩 ひとつまみ
- 油 大さじ1
- だし汁 3カップ
- 砂糖 大さじ3
- みりん 大さじ1.5
- 塩 小さじ2/3
- 薄口醤油 少々
- 三度豆 120g
- 煮汁 大さじ2
- しょうゆ 大さじ1

### 【作り方】

- ①高野豆腐をもどし、長い辺を2つに切り、切った面に切込みを入れ、袋を12個作る。
- ②平鍋にだし汁と調味料を入れて煮汁を作る。
- ③かにかまは粗みじんに切る。グリーンピースは塩ゆでしておく。
- ④卵を割りほぐし、かにかまとグリーンピースとだし汁、塩を混ぜる。
- ⑤鍋に油を熱し、④を流しいれ、かき混ぜて半熟にする。
- ⑥高野豆腐に⑤をつめて煮立てた煮汁に入れて静かに煮含める。
- ⑦三度豆をしおゆでし、煮汁としょうゆを合わせた中につけておく。



## 公園島あわじ まちを彩る花

▲淡路ふれあい公園に植えられたサザンカ

### サザンカ

冬の到来を告げる花木として親しまれている山茶花（サザンカ）は花の少ない晩秋から初冬にかけて、まちに彩りを添えてくれる花です。  
ツバキ科ツバキ属の常緑樹で、本州南部や四国、九州の山地に自生するほか、観賞用として品種も多く、庭園や公園に植栽されています。  
淡路ふれあい公園（サンライズ淡路横）には赤や白のサザンカがたくさん植えられています。見ごろを迎えています。

### 国体だより 第12号

## はばタン通信

国体推進室

272日



国体まであと...

### いよいよ国体開催の年です

平成十八年の幕開けとともに「のじぎく兵庫国体」も今年、大舞台の幕を開けます。

南あわじ市を挙げて、全国各地から来る選手たちを温かく迎えます。

### はばタンからのお年玉 はばタンクロスワード

みんなで考えてみてね♪

### ▼ヨコのカギ

1 兵庫国体のスローガン「ありがとう」の〇〇〇からひょうごから」2 ビーチバレー競技会場「〇〇〇松原」3 相撲競技会場「〇〇〇の森ホール」4 榎列府中神社で行われるのは「少年〇〇〇」

### ▼タテのカギ

① 新年〇〇〇〇〇〇おめでと〜② 今年開催されるのは「〇〇〇〇兵庫国体」③ 兵庫国体マスコット「はば〇〇」④ 同マスコットの色は？⑤ 緑地区で行われるのは「少年〇〇〇〇」

	1				
①	④				
2		②		③	⑤
			3		
			4		

### ▼あて先 〒656-1059 2南あわじ市福良甲512番地 国体推進室 はばタンクロスワード係

はばタンクロスワード係

へ替えること

太枠内の文字を並

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: [kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp](mailto:kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp)

TEL: (0799) 43-5003

FAX: (0799) 43-5103

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

広報南あわじ

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27

2006.1.1 No.12

編集発行: 南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27